

選択問題紙

法 学 部 1 ・ 2 部

人文学部 1 ・ 2 部（日本文化学科）

2024 年 2 月 12 日

10：00 ～ 11：00（60分）

注 意 事 項

—— 注意事項は裏表紙にもある。問題紙を裏返して必ず読むこと。 ——

1. 解答用紙は問題紙の中に折り込まれている。

問題のページと解答用紙の色を下表で確認すること。

選択問題	ページ	解答用紙
日 本 史 B	2 ～ 9	水 色
世 界 史 B	10 ～ 15	緑 色
地 理 B	16 ～ 26	紫 色
政 治・経 済	28 ～ 38	桃 色

2. 解答用紙は 1 枚だけ提出すること。2 枚以上提出した場合にはすべて無効となる。
3. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入すること。
4. 試験開始の合図があるまで問題紙を開いてはいけない。
試験終了まで退室してはいけない。
5. 受験番号の記入については裏表紙を参照すること。

日本史B

1

次の文を読み、下記の問に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

10世紀後半から11世紀の政治は摂関政治¹とよばれる。これは、摂政・関白が国政を主導した政治のことであり、その中心となったのは藤原氏の北家であった。

北家は、藤原四子²の一人、藤原房前を祖とする家である。房前から数えて四代目の藤原良房は、嵯峨上皇³没後に伴健岑・橘逸勢らが謀反を企てたとして排斥し、ついで866年におこった応天門の変の事後処理を通して伴・紀両氏を没落させ、他氏族の勢力を退けるとともに、藤原氏の中における北家の優位を確立していった。良房の死後、その地位を引き継いだのは、良房の甥から養子となった藤原基経である。基経は陽成天皇を譲位させて光孝天皇を即位させたり、宇多天皇が即位に当たって出した勅書に抗議して、これを撤回⁴させたりすることにより、北家の勢力拡大を実現した。

この頃の北家は、天皇家と姻戚関係⁵を結ぶことによって優位を確立していった側面がある。しかし、宇多天皇は藤原氏を外戚としていなかった。このこともあり、宇多天皇は、基経の死後は摂政・関白をおかず、政治の刷新⁶につとめた。続く醍醐天皇⁷および村上天皇も、藤原氏を外戚とはしていたものの、摂政・関白をおかず、天皇による親政をおこなった。しかし、親政の間には藤原忠平が摂政・関白をつとめるなど、親政がおこなわれている間にも北家の影響力が消失することはなかった。そして、村上天皇の死後、むしろ北⁸家の勢力は不動のものとなり、いよいよ摂関政治が本格化⁹していくこととなった。

問1 はじめて関白となった人物を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 藤原不比等 イ. 藤原武智麻呂 ウ. 藤原房前 エ. 藤原基経 オ. 藤原兼家

問2 藤原四子とは、藤原不比等の子の武智麻呂・房前・宇合・麻呂の4兄弟のことである。これら4兄弟および4兄弟がおこした家（藤原四家）に関連する説明文として、誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 武智麻呂の子である仲麻呂は、淳仁天皇を擁立して即位させ、恵美押勝の名を賜った。

イ. 北家の藤原冬嗣は、平城太上天皇により蔵人頭に任命され、宮廷で重要な役割を果たした。

ウ. 宇合の子である藤原広嗣は、橘諸兄政権において権勢を強めた吉備真備・玄昉の排除を目論み、九州で大規模な反乱をおこしたが鎮圧された。

エ. 麻呂のおこした家は、麻呂が左京大夫であったことにちなみ、京家と呼ばれる。

問3 842年におこったこの政変は何とよばれるか、答えなさい。

問4 この出来事は何とよばれるか、最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 安和の変 イ. 宇佐八幡神託事件 ウ. 徳政相論 エ. 阿衡の紛議 オ. 橘奈良麻呂の変

問5 平安前期までの結婚形態は、夫婦は別居し、男性が女性の家に通うものが一般的であった。このような結婚形態を何というか、3字で答えなさい。

問6 宇多天皇が、藤原氏を抑えるべく重用した学者で、後に藤原時平の策謀により大宰権帥に左遷された人物は誰か、答えなさい。

問7 醍醐天皇の時代の902年に出された、違法な土地所有を禁止する法令を何というか、答えなさい。

問8 藤原氏の栄華は、藤原道長・頼通父子の頃に頂点に達したとされる。この道長・頼通時代の摂関政治の様相や社会状況を詳細に記し、道長の歌である「此の世をば我が世とぞ思ふ望月の かけたることも無しと思へば」を記載している藤原実資の著作を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 更級日記 イ. 栄華物語 ウ. 小右記 エ. 御堂関白記 オ. 落窪物語

問9 10世紀後半から11世紀の摂関政治に関連する説明として、誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 政治の運営は、天皇が太政官を通じて中央・地方の官吏を指揮して全国を統一的に支配する形でおこなわれた。

イ. おもな政務は太政官で公卿によって審議され、政策の命令・伝達は、太政官符・宣旨などの文書によっておこなわれた。

ウ. 外交や財政などといった国政に関わる重要な問題については、内裏の近衛の陣でおこなわれる陣定において、公卿各自の意見が求められ、天皇の決裁の参考にされた。

エ. 官吏の人事権は摂政・関白が掌握しており、やがて昇進の順序や限度は、家柄や外戚関係で決まるのではなく、摂政・関白による官吏各自の能力や働きぶりの評価によって決まるものとなった。

オ. 中・下級貴族は、摂関家などに取り入って、その家の家司となり、経済的に有利な地位となっていた国司になることを求めた。



2

次の文を読み、下記の問に答えなさい。なお、問7を除き、下線部と問の番号は対応している。

(A) は、1305年に生まれた。1333年、畿内で反鎌倉幕府の気運が高まり、¹2年前の倒幕計画の失敗によって配流されていた²後醍醐天皇が配流先の隠岐を脱出すると、(A) は、その鎮圧のために京に向かった。しかし、気運の高まりを実感した(A) は、一転して後醍醐天皇の呼びかけに応じ、³六波羅探題を攻め滅ぼした。

この功績により建武政権での地位を確立した(A) であったが、次第に後醍醐天皇との関係は悪化していった。1335年、⁴北条時行が反乱を起こして鎌倉を占領すると、(A) は下向し、鎌倉を奪還した。しかし、その後も京に戻らず、新田義貞討伐の檄文を諸将に送るなど、政権に反旗を翻した。

その後、(A) は、⁵北畠顕家に破れて九州に下る時期があったものの、楠木正成を湊川で撃破し、京の制圧に成功する。(B) 天皇を立て、建武式目を発表した(A) は、1338年に征夷大將軍に任じられた。

(A) は、弟である直義に政務を任せ、両頭政治を敷いた。しかし、(A) の執事(C) と直義が衝突し、事態は⁶(A) 派と直義派の争乱へと発展した。1351年に(C) は敗死し、その後直義も毒殺されたものの、(A) 派、旧直義派、そして南朝勢力が入り乱れた離合集散は、しばらく続いた。

そのような中、九州の菊池氏が擁する懷良親王の討伐を企てた(A) は、1358年に病死した。

問1 この事件を何というか、答えなさい。

問2 この人物は、龜山天皇から発した皇統に属していた。その皇統を何というか、答えなさい。

問3 六波羅探題の設置と同じ年の出来事を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 比企氏の乱
- イ. 源実朝將軍就任
- ウ. 評定衆の設置
- エ. 承久の乱
- オ. 引付衆の設置

問4 この事件を下から選び、記号で答えなさい。

- ア. 応永の乱
- イ. 明德の乱
- ウ. 中先代の乱
- エ. 寧波の乱
- オ. 結城合戦

問 5 北畠顕家の父である北畠親房の著作を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 梅松論

イ. 建武年中行事

ウ. 難太平記

エ. 正平版論語

オ. 神皇正統記

問 6 この争いを何というか、答えなさい。

問 7

(1) (A) に当てはまる人物名を答えなさい。

(2) (B) に当てはまる語句を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 光明 イ. 花園 ウ. 伏見 エ. 崇光 オ. 長慶

(3) (C) に当てはまる人物名を答えなさい。



3

次の文を読み、下記の問に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

政治と税は、近代日本でも密接に関係してきた。明治政府は、財源の安定化を図るため、地租改正¹をおこなって土地制度・税制を大幅に変革した。地租改正によって財政の基礎は固まったが、負担の軽減を求め一部の農民は地租改正反対の一揆²をあいっいで起こし、地租の税率は3%から2.5%へと引き下げられた。帝国議会が開設されたときも、衆議院の有権者³には地租を納める中農以上の農民が多くふくまれており、民⁴党は地租の軽減を求めて藩閥政府と対立した。

しかし1890年代終盤、好況や米価の上昇によって、農民の有権者は痛税感を低下させるとともに、産業インフラの整備に対する欲求を高めた。こうしたなか、民党のうち憲政党⁵（旧自由党系）は、インフラ整備の加速を唱えつつ第2次山県内閣が提出した地租増徴案の支持に踏み切ることとなる。当時はまた、商工業者への課税が本格化し、それに対する反発が強まっていく時期でもあった。商工業者は、政府が戦時⁶の非常特別税を継続させたことも批判しつつ、営業税の廃税運動などを長期にわたって繰り広げた。

戦後の日本では、占領の終了後ほどなく高度経済成長期に入ったこともあり、1970年代前半まで減税の要求や増税への反対は大きな政治争点とならなかった。しかしその後、占領期に導入された所得税中心の税制⁷の変革も目指して、大型間接税の導入論が勢いを増すと、その是非をめぐる議論がしだいに過熱していく。大型間接税は曲折を経て1989年に実施されたが、有権者の反発も一因となって、与党は同年の参議院議員選⁸挙で敗北を喫した。⁹

問1 地租の課税基準として最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 地価 イ. 米価 ウ. 石高 エ. 土地面積

問2 地租改正反対一揆が頻発した年代として最も適切なものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 1860年代
イ. 1870年代
ウ. 1880年代
エ. 1890年代

問3 開設当初の衆議院議員の選挙権は、15円以上の（ ）を納める満25歳以上の男性に与えられた。

（ ）に当てはまる語を、4字で答えなさい。



問4 初期議会期における民党と藩閥政府の対立に関連する説明として、適切ではないものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 民党とは反政府野党の総称で、帝国議会開設当初の主な民党は立憲自由党（後の自由党）や立憲改進黨であった。

イ. 藩閥政府の中心には、薩摩藩や長州藩出身者がいた。

ウ. 民党は衆議院と元老院、藩閥政府は貴族院と枢密院を拠点として対立を繰り返した。

エ. 藩閥政府は民党に対抗するため、議会解散と選挙干渉を試みたが、民党の優勢を覆すことはできなかった。

問5 憲政党は1900年に解党し、伊藤博文を初代総裁とする新党に加わった。この新党の名を答えなさい。

問6 1904年に始まり、莫大な戦費をともなったこの戦争の名を答えなさい。

問7 占領期の税制改革に大きな影響を与えた財政学者の名を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 大内兵衛 イ. 石橋湛山 ウ. ダレス エ. ドッジ オ. シャウブ

問8 このとき実施された大型間接税の名を答えなさい。

問9 当時はいわゆる55年体制の末期にあたっていた。この体制についての適切な説明を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 55年体制は、左右社会党の統一と自由民主党の結成をもって成立した。

イ. 55年体制下では、自由民主党・公明党の連立政権のもとで保守・革新勢力が対立した。

ウ. 55年体制下では、憲法改正をめぐる国民投票が1度おこなわれたが、改正案は否決された。

エ. 55年体制は、民主党政権の成立によって崩壊した。



4

次の文を読み、下記の問に答えなさい。なお、下線部と問の番号は対応している。

¹海軍軍縮条約の締結、昭和恐慌、満州事変などをきっかけに軍人や右翼による急進的な国家改造運動が活発化し、テロ事件、クーデタが相次いで生じた。

1930年11月、野党、海軍軍令部等の反対を押し切って²軍縮条約の批准に成功した首相が東京駅で右翼青年に狙撃された。

1931年には、陸軍の青年将校の秘密結社である桜会が、民間の³右翼活動家とともに軍部政権樹立を目指し、2度のクーデタを企てた。これらはクーデタを予定した月にちなんで、三月事件、十月事件とよばれている。このうち、十月事件は、前月に起こった⁴満州事変に呼応して、国内改革を断行する企てであったが、未然に発覚して失敗に終わった。

翌1932年2月から3月にかけて、⁵井上準之助や団琢磨らの暗殺を含む一連の要人暗殺計画が実行され、5月には、⁶五・一五事件が生じた。この事件に関与した青年将校や右翼運動家たちの行動の背景の一つに、⁷政界や財界など支配層への不信感があった。彼らは日本の行き詰まりの要因を支配層の無能や腐敗にあると考え、暴力による国家改造を目指した。政界・財界への不信感を高めていた世間は実行犯に対して同情的であり、助命嘆願運動が起こった。この動きに流されたこともあり、テロ事件にも関わらず、首謀者への処罰は軽くなった。これら一連の影響もあり、この事件は軍部が台頭する契機となった。

1936年2月には、⁸天皇親政の実現を目指した陸軍派閥の一部青年将校がクーデタを実行した。このクーデタは、天皇が厳罰を指示したこともあり、反乱軍として鎮圧された。これ以降、陸軍内の⁹別派閥が軍の主導権を握るとともに、政治に対する発言力も増していった。

問1 英・米・日の補助艦保有比率を定めたこの条約が締結された都市はどこか、答えなさい。

問2 この人物は誰か、答えなさい。

問3 後の極東国際軍事裁判においてA級戦犯容疑で起訴されるも訴追免除となった、この右翼活動家を下から選び、記号で答えなさい。

ア. 井上日召 イ. 頭山満 ウ. 大川周明 エ. 北一輝 オ. 西田税

問4 満州事変及びそれに関連する事柄について誤っているものを下から選び、記号で答えなさい。

ア. 中国軍が柳条湖で南満州鉄道を爆破したことに乗じて関東軍は軍事行動を開始した。

イ. 当初、立憲民政党の第二次若槻礼次郎内閣は不拡大方針を声明した。

ウ. 関東軍参謀石原莞爾は日米間の戦争を予測し、満州の占領によってこれに備えるよう主張していた。

エ. 1932年3月、関東軍は清朝最後の皇帝溥儀を執政として、満州国の建国を宣言させた。

問5 この事件を何というか、答えなさい。

問 6 この事件によって殺害された首相は誰か，答えなさい。

問 7 これに関連した当時の状況について誤っているものを下から選び，記号で答えなさい。

ア．旧平価による金解禁を行い恐慌を深刻化させた高橋是清蔵相に対する批判が高まった。

イ．金輸出再禁止を予期した三井銀行による円売り・ドル買い行動は財閥に対する反感を強めた。

ウ．三菱と憲政会（立憲民政党），三井と立憲政友会といった財閥と政党とのつながりは，政党に対する不信感を強める要因となった。

エ．農業恐慌下の東北地方を中心に農家の窮乏は著しく，欠食児童や女子の身売りが続出していた。

問 8 このクーデタを起こした青年将校が所属していた陸軍内の派閥を何というか，答えなさい。

問 9 この派閥に関する説明として正しいものを下から選び，記号で答えなさい。

ア．派閥の中心人物として永田鉄山，真崎甚三郎があげられる。

イ．『日本改造法案大綱』を論じた右翼活動家の影響を受けた青年将校が中心であった。

ウ．相沢三郎が対立派閥の荒木貞夫を斬殺する事件を起こした。

エ．革新官僚や財閥と結んで軍部の強力な統制のなかで総力戦体制樹立を目指した。